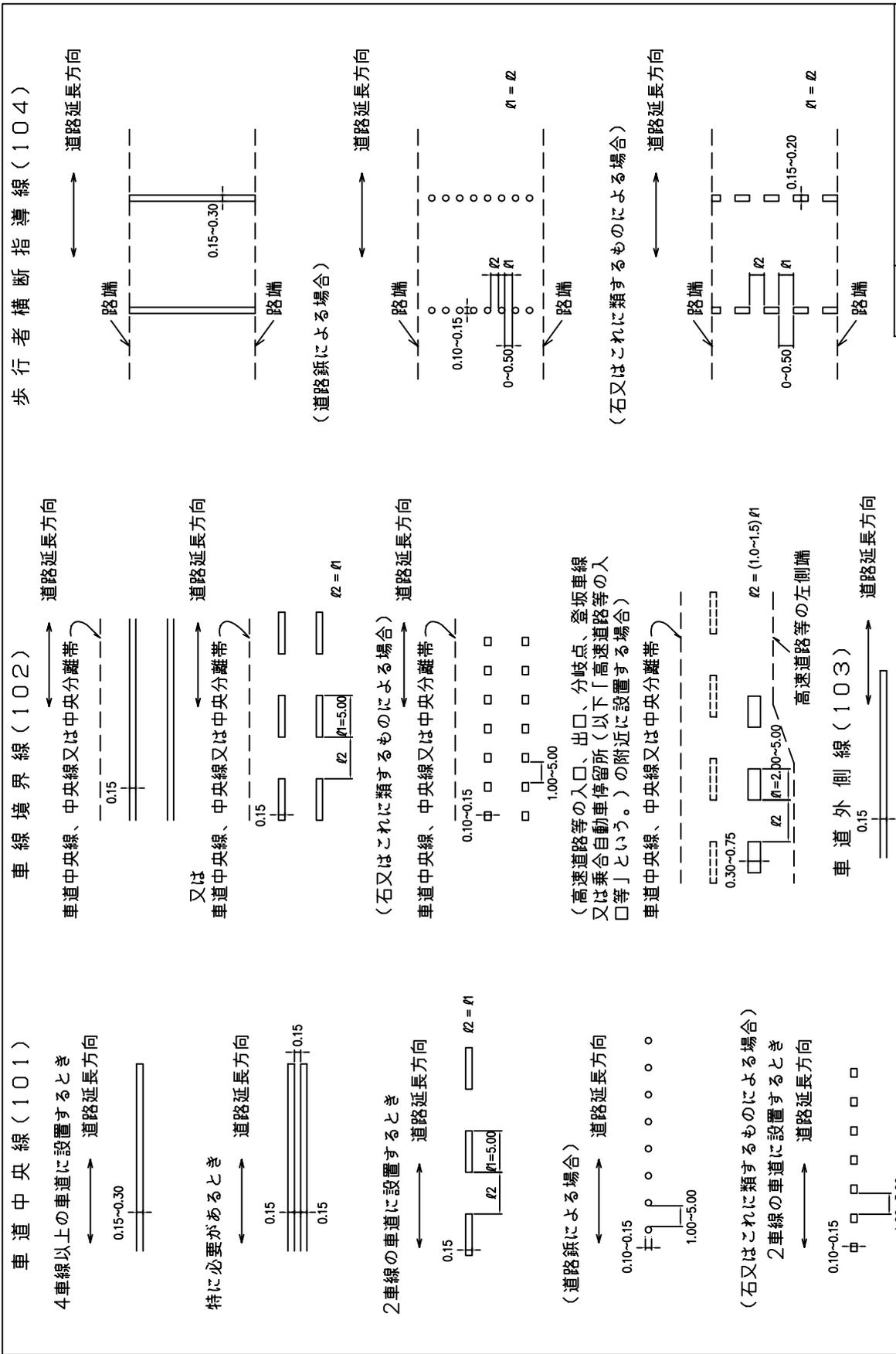
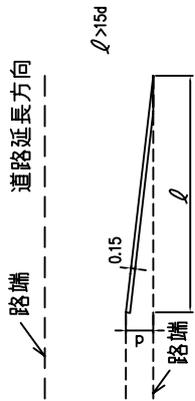


5. 道路附属施設工



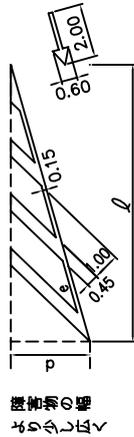
図名	車線・指導線
大阪市建設局	

車道幅員の変更(105)(単位m)

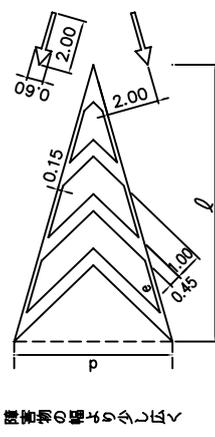


路上障害物の接近(106)(単位m)

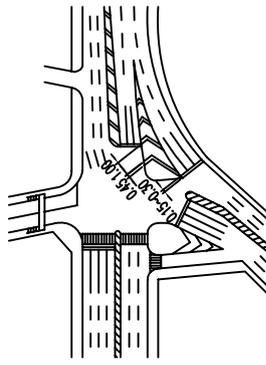
(片側に避ける場合) $l > 15d$ $e = 30^\circ$ または 45°



(両側に避ける場合) $l > 15d$ $e = 30^\circ$ または 45°



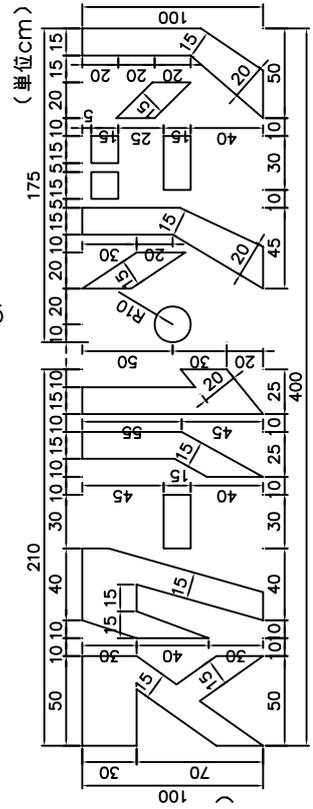
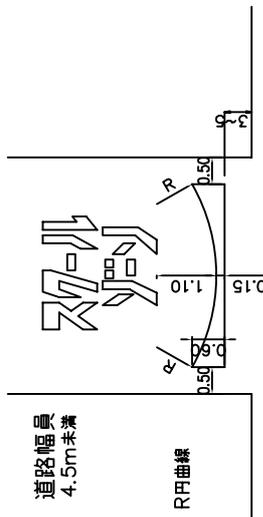
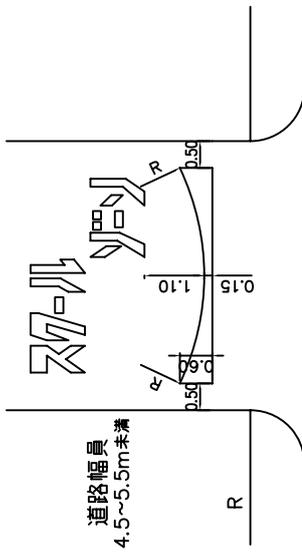
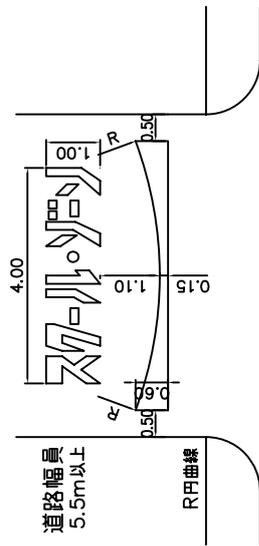
導流帯(107)(単位m)



路上駐車場(108)(単位m)



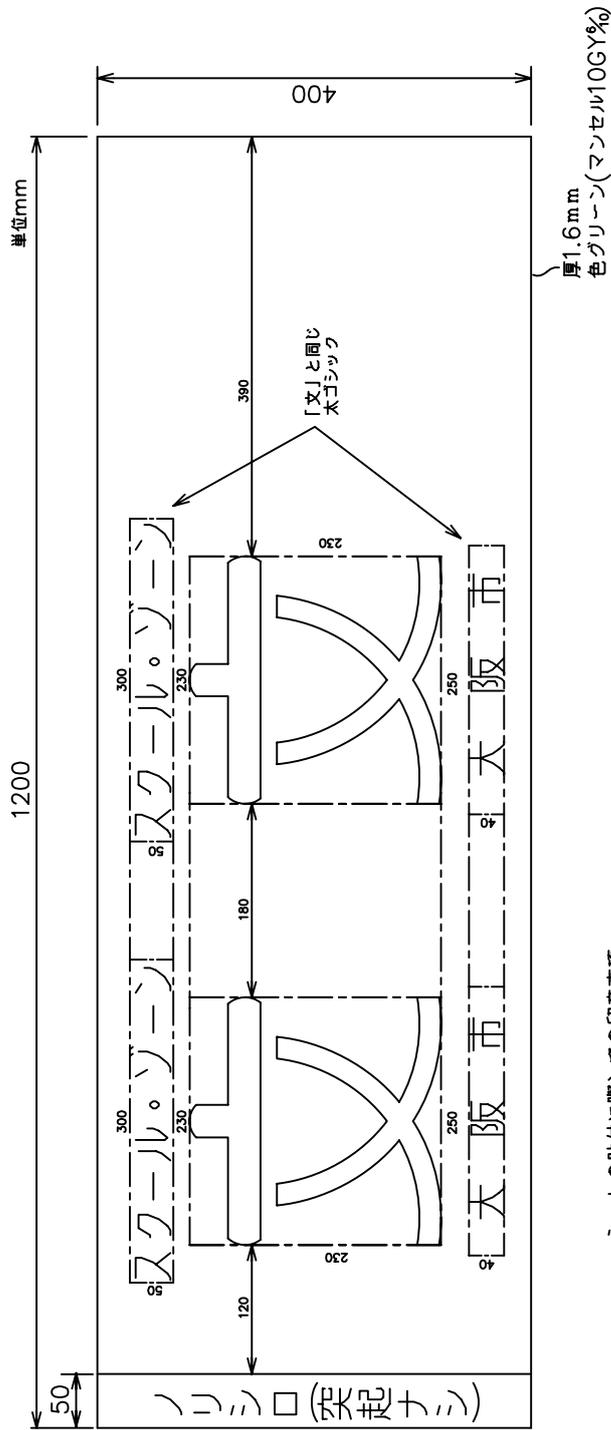
スクロール・ゾーン標準図(単位m)



図名 導流線・スクロールゾーン

大阪市建設局

スクロールゾーンシート



シートの貼付に際しての留意事項

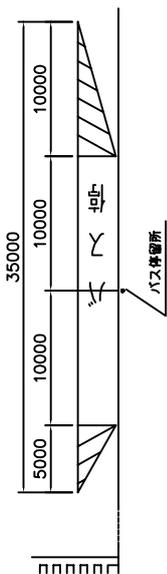
- ・シート取付箇所の電柱に附着した汚れは、十分に除去し表面を清掃すること
- ・継目は路側部方向とし、「文」マークは運転者に確認可能な位置にくるよう道路軸に対し平行に設置すること
- ・取付位置は、シート下端で、道路面より1.3mの高さを標準とする

図名 スcrollゾーンシート

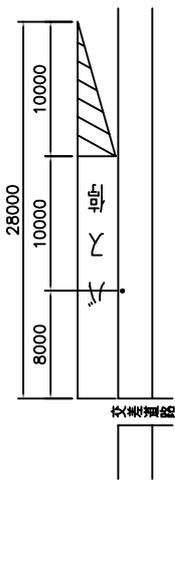
大阪市建設局

バス停留所アクセス標示処理基準

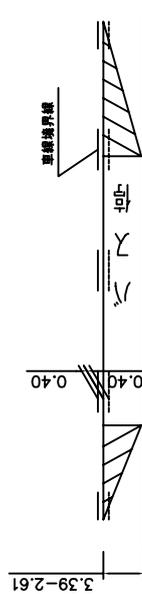
1 翼部が横断歩道等で10mを確保することが困難な場合、翼部を縮小する。翼部が3m未満になる場合これを省略する。



2 本体部が交差点等で10mづつ確保することが困難な場合、片側最低8mは確保すること。



3 標示の翼外側縁が車線境界線標示の幅を調整する。車線境界線との実間隔が±40cmをみ出る。

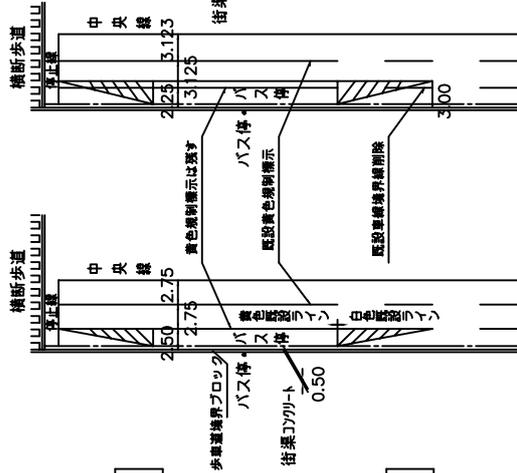


4 バス体が連続して存在する場合、バス体間距離が50m未満の場合は本体部を連続して設ける。50m以上の場合は連続しない停留所として各個に標示する。

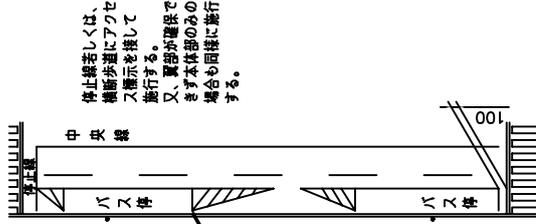
この場合、「バス停」の文字は、本体部の間隔を2mあけて、均等割りし、文字と文字との間隔を最低4mは確保して標示する。



車線変更禁止の規制標示（黄色）がある場合



横断歩道がある場合



停止線若しくは、横断歩道にアクセス標示を接して又、翼部が確保できず本体部のみの場合も同様に施行する。

連続したバス停留所がある場合

「バス停」文字標示基準

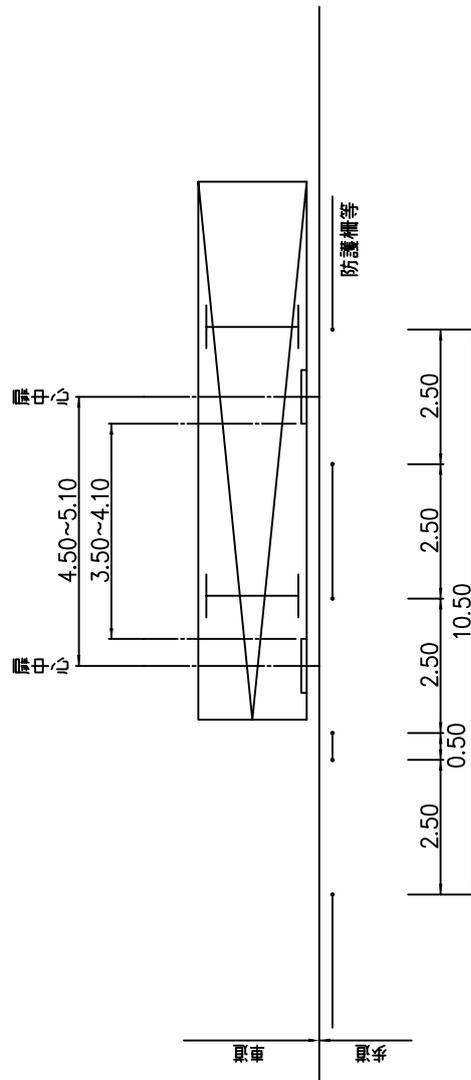
標準設置数	本体部延長	設置数
200	27-40 (m)	2 (箇所)
920	41-53	3
920	54-66	4
920	67-79	5
920	80-92	6
920	93-105	7
920	106-118	8
920	119-132	9
200	133-145	10

注) 「バス停」文字と「バス停」文字との間隔は等間隔とする。

図名 バス停留所アクセス標示

大阪市建設局

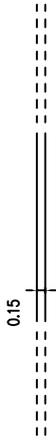
ノンステップ（中乗り）バス導入に伴うバス停留所標準図



図名	ノンステップバス乗降口標準図
大阪市建設局	

路側帯(108)

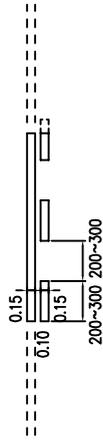
車面通行帯境界線、車道中央線等



道路の左側端
歩行者および軽車両の通行の用に供し、あわせて
車両の駐車ができるもの。

駐停車禁止路側帯(108-2)

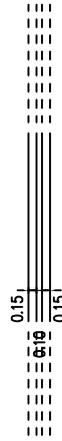
道路の左側端



道路の左側端
歩行者および軽車両の通行の用に供し、車両の
駐停車を禁止するもの。

歩行者用路側帯(108-3)

車面通行帯境界線、車道中央線等



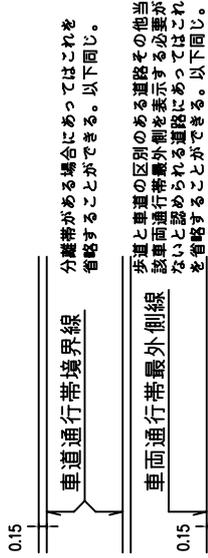
道路の左側端
軽車両の通行および車両の駐停車を禁止し、
歩行者のみの通行の用に供するもの。

車面通行帯(109)

一、高速自動車国道の本線車線以外の道路の区画に
設けられる車面通行帯

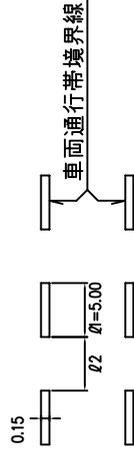
(一) ペイント又はこれに類するものによるとき

車道中央線等



道路の左側端

車道中央線等



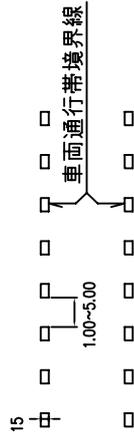
車面通行帯最外側線

道路の左側端

車道中央線等

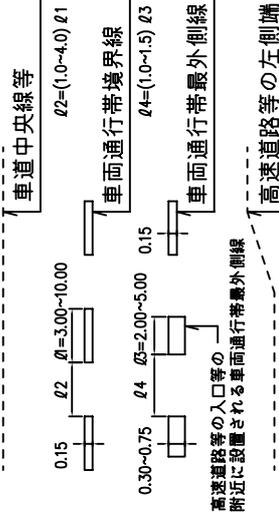
(二) 道路紙、石又はこれらに類するものによるとき

車面通行帯境界線

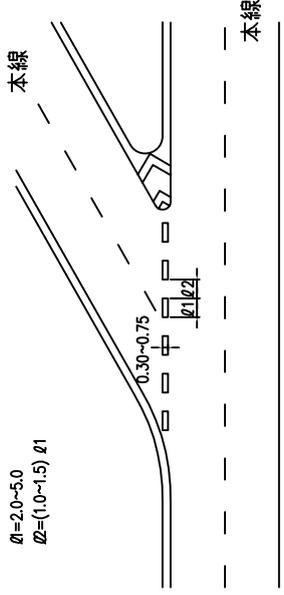


車面通行帯最外側線

二、高速自動車国道の本線車道に設けられる車面通行帯



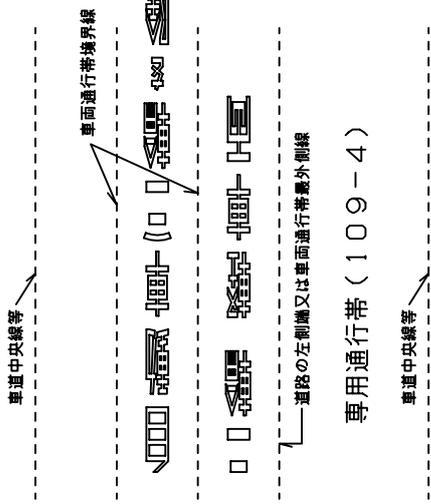
優先本線車道(109-2)



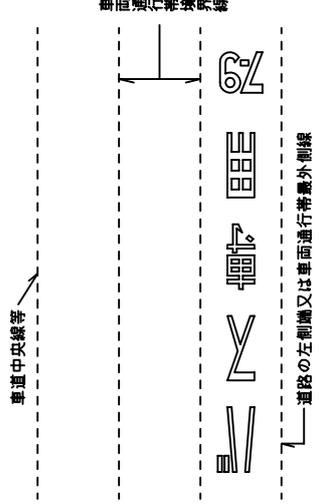
図名 規制標示

大阪市建設局

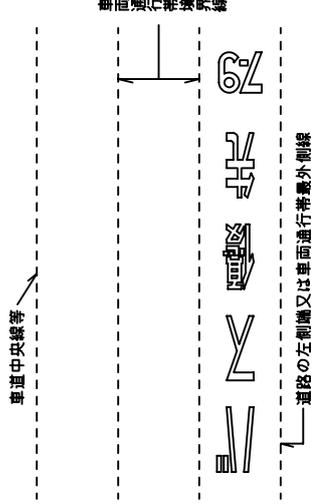
車面通行区分 (109-3)



専用通行帯 (109-4)

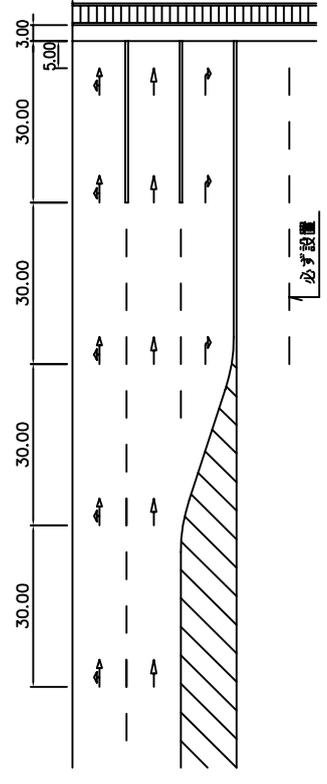


路線バス等優先通行帯 (109-5)



進行方向別通行区分

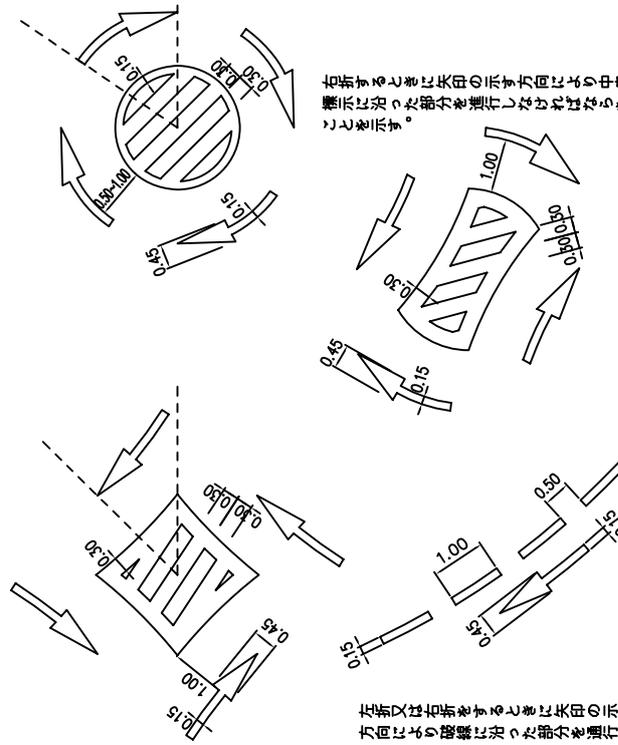
単位 (m)



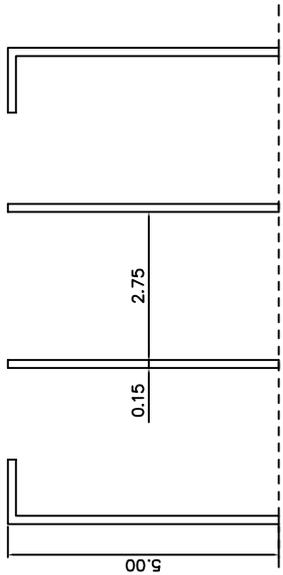
図名 規制標示

大阪市建設局

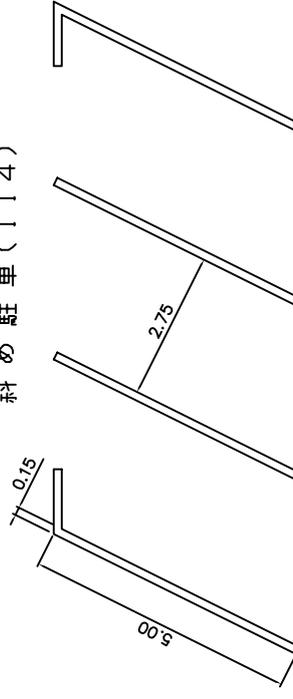
右・左折の方法(111)



直角駐車(113)



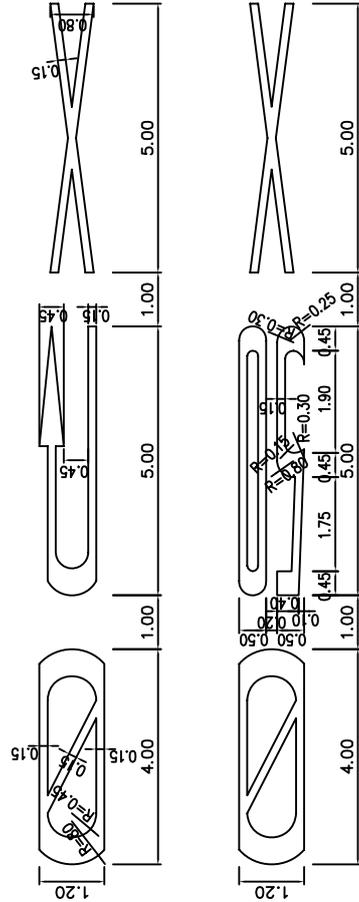
斜め駐車(114)



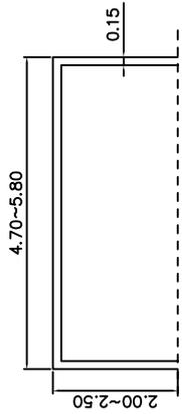
左折又は右折をした後に進行する車両通行帯に入るように左折又は右折することを示す。



終り(115)



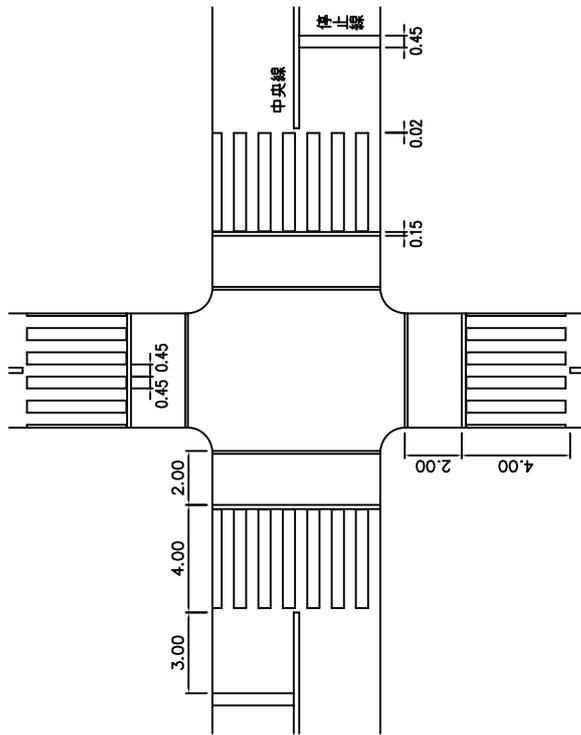
平行駐車(112)



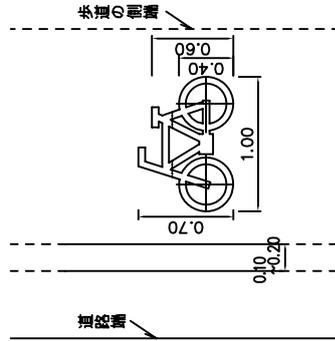
図名 規制標示

大阪市建設局

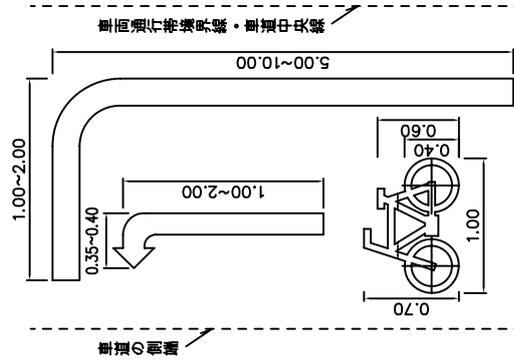
交差点における横断歩道



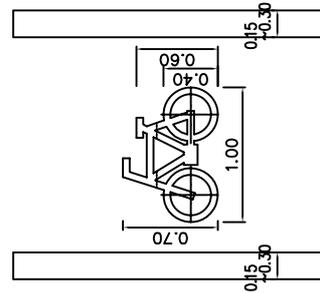
普通自転車の歩道通行部分(114の2)



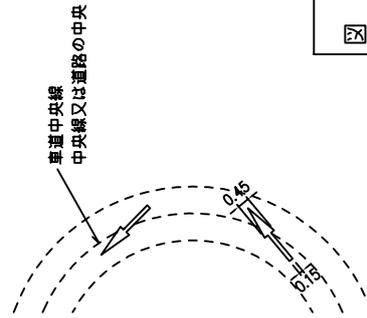
普通自転車の交差点進入禁止(114の3)



自転車横断帯(201の3)

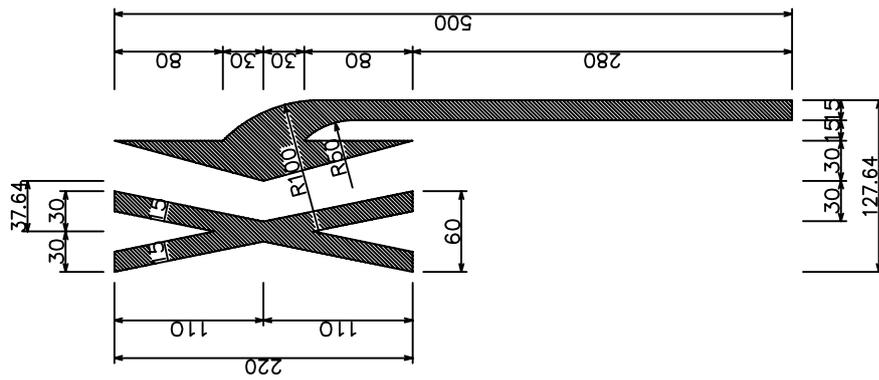


右側通行(202)



図名 指示・規制標示

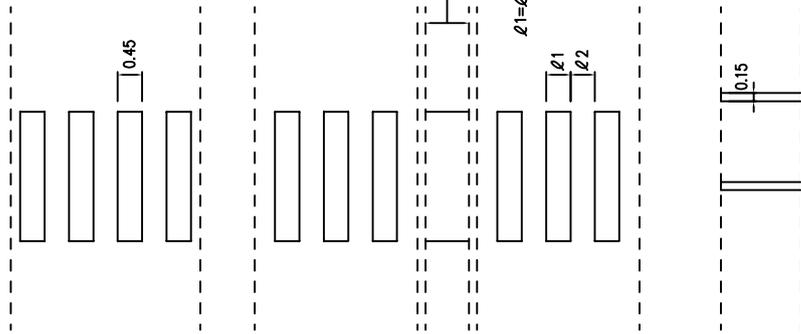
大阪市建設局



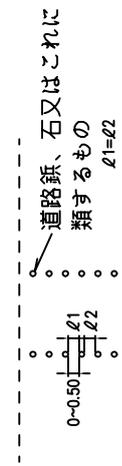
図名	規制標示 右左折禁止表示
大阪市建設局	

横断歩道(201)

一。ペイント又はこれに類するものによるとき



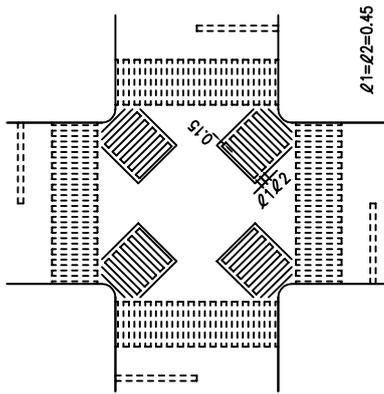
二。道路鈔、石又はこれに類するものによるとき



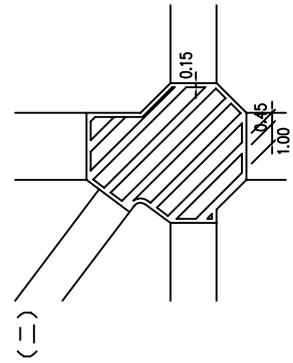
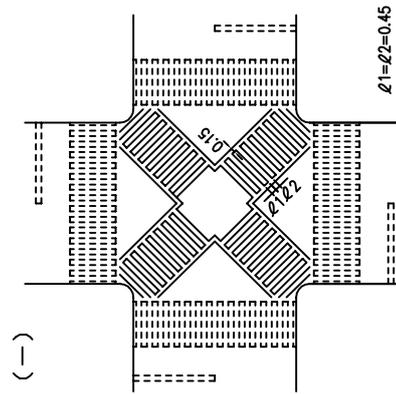
道路鈔、石又はこれらに類するものの形状は円形又は四角形としその大きさは直径0.10~0.15メートル又は幅が0.12~0.20メートルとする。

斜め横断可(201-2)

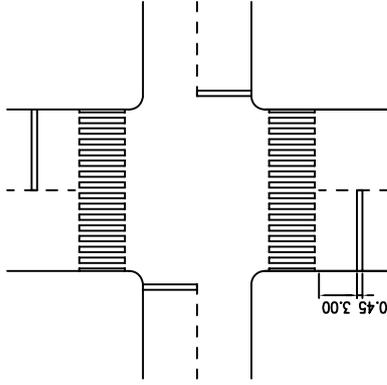
一。時間を限定して行なう場合



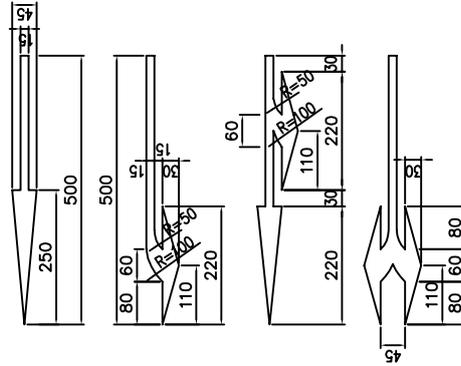
二。終日行なう場合



停止線(203)



進行方向(204)



指示標示

大阪市建設局

中央線(205)

一、道路の右側部にはみ出して通行してはならないことを示す。

必要がある道路に設置する場合

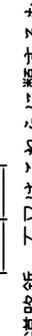


二、一以外の場所に設置する場合

(一) ペイント又はこれに類するものによる



(二) 道路鉄、石又はこれらに類するものによる



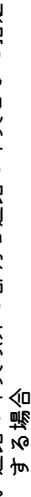
三、道路の中央以外の部分を道路の中央として指定

する場合

(一) 常時指定するとき



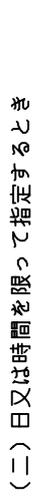
(二) 日又は時間を限って指定するとき



四、一及び三の(一)の場合で特に必要があるとき



標示筒、標示さく又は黄色の燈火の
ついている道路鉄

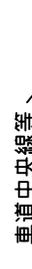


安全地帯(207)



車線境界線(206)

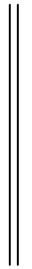
(一) ペイント又はこれに類するものによる



車道中央線等



車道中央線等



(二) 道路鉄、石又はこれに類するものによる



車道中央線等



安全地帯又は路上障害物に接近(208)

一、片側に避ける場合



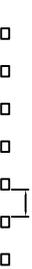
安全地帯又は
障害物



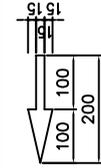
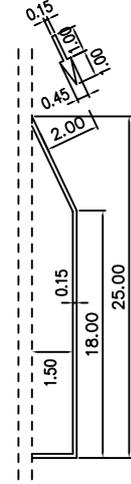
二、両側に避ける場合



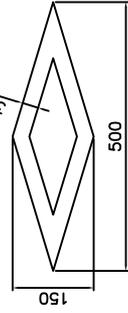
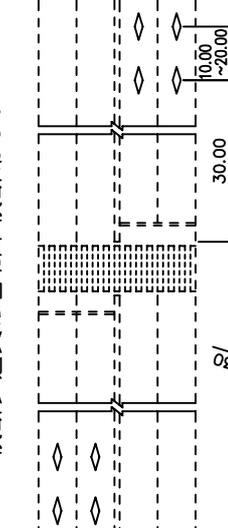
安全地帯又は
障害物



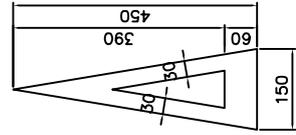
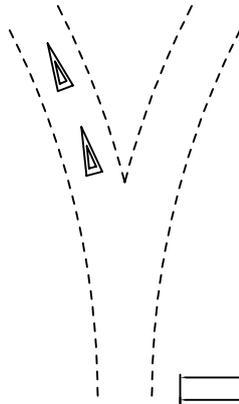
路面電車停留場(209)



横断歩道又は自転車横断帯あり

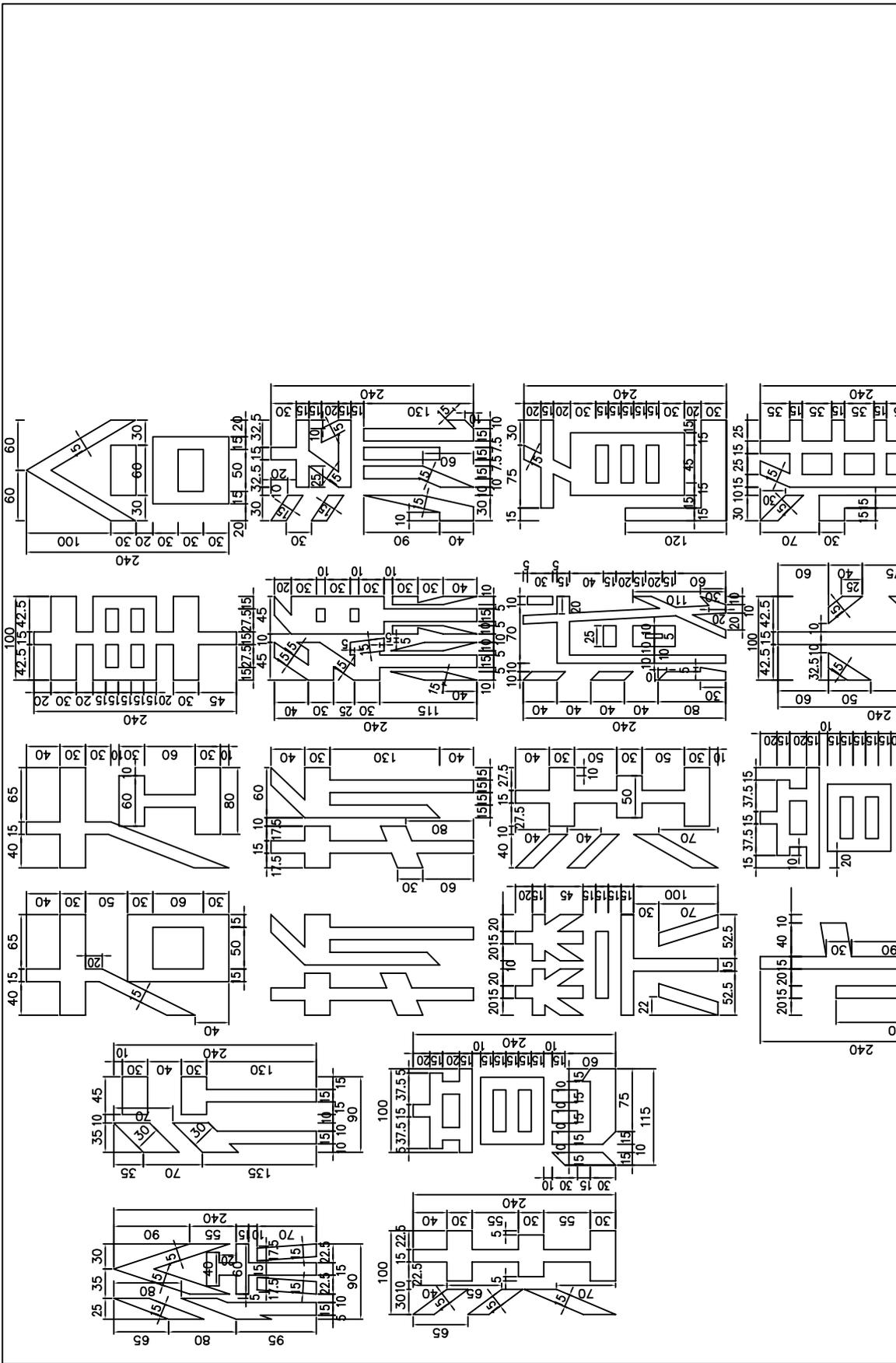


前方優先道路(211)



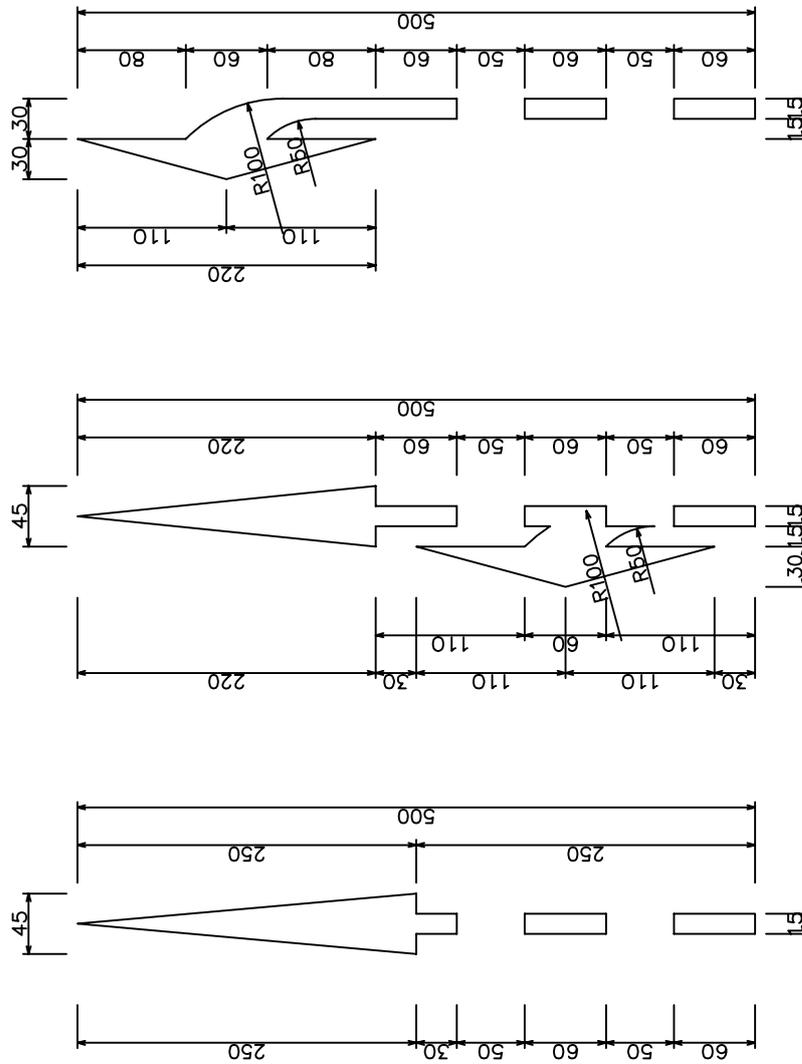
指示標示

大阪市建設局

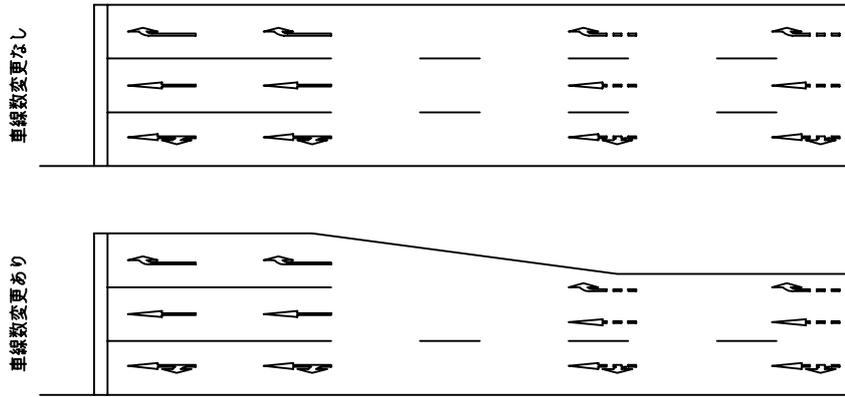


図名 指示標示
大阪市建設局

進行方向予告（予告矢印）



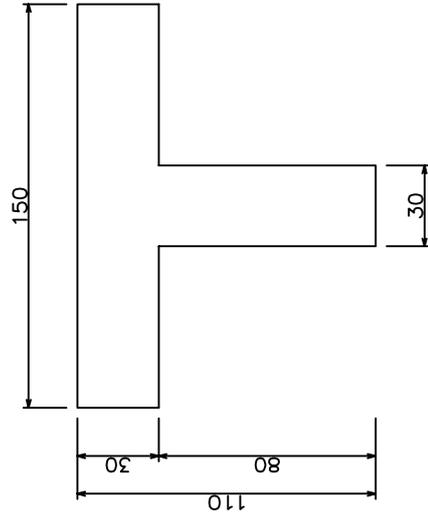
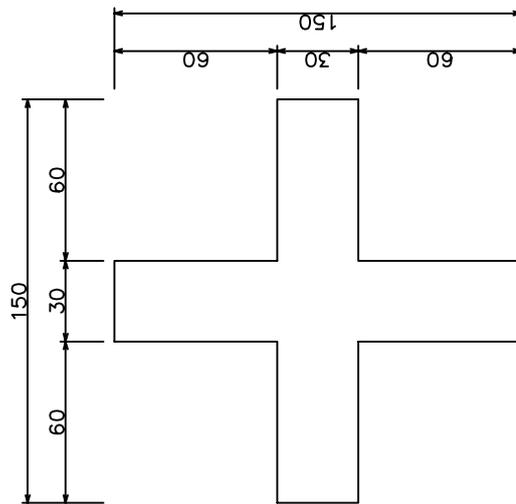
位置図



図名 「その他」の標示
予告標示

大阪市建設局

交差点警戒表示

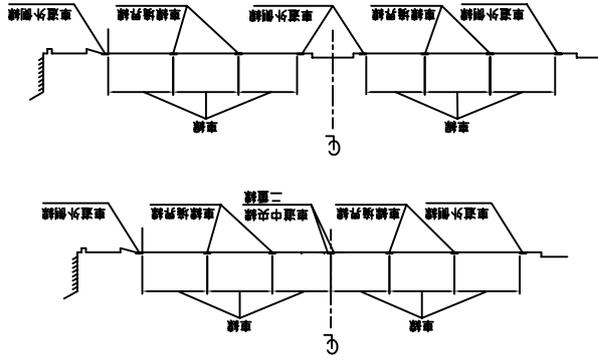
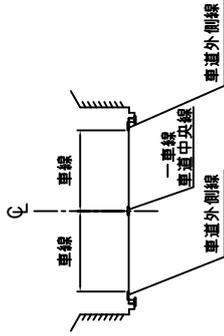


図名	「その他」の標示 交差点警戒標示
大阪市建設局	

路面標示における矢印・予告・予告・文字の施工実長

種別	面積 (cm ²)	中15cm換算 施工実長 (m)	備考	種別	面積 (cm ²)	中15cm換算 施工実長 (m)	備考	種別	面積 (cm ²)	中15cm換算 施工実長 (m)	備考
∩	18288.0	12.19	(101)	二	5600.0	3.73	(109-3)	注	10706.3	7.13	
∪	9375.0	6.25	(204)	輪	12438.4	8.29	(109-3)	意	13650.0	9.10	
∩	9993.6	6.66	(204)	軽	10612.9	7.07	(109-3)	車	13425.0	8.95	
∩	13727.2	9.15	(204)	面	11450.0	7.63	(109-3)	線	15160.9	10.10	
∩	14485.9	9.65	(204)	除	10771.9	7.18	(109-3)	減	9833.9	6.55	
∩	4687.5	3.12	生活道路 (110-補)	を	3046.0	2.03	(109-3)	少	6519.5	4.34	
∩	5544.7	3.69	生活道路 (110-補)	一	2758.5	1.84	(109-3)	合	10998.5	7.33	
∩	7205.6	4.80	生活道路 (110-補)	く	1285.7	0.85	(109-3)	流	11822.8	7.88	
∩	8384.6	5.58	生活道路 (110-補)	バ	9024.9	6.01	{109-4} {109-5}	直	15299.0	10.19	
—	3750.0	2.50	(208) (209)	ス	8024.7	5.34	(109-4) (109-5)	進	14419.7	9.61	
∩	7875.0	5.25		専	11250.0	7.50	(109-4)	自	2543.2	1.69	自転車通行 指簿線
∩	11865.0	7.91		用	15750.0	10.50	(109-4)	転	2341.7	1.56	自転車通行 指簿線
∩	8493.6	5.66		價	13619.5	9.07	(109-5)	車	2821.0	1.88	自転車通行 指簿線
∩	16395.0	10.93		先	11533.2	7.68	(109-5)	ス	3040.0	2.02	スグール ゾーン
∩	8100.0	5.40		止	8025.0	5.35		ク	2700.0	1.80	スグール ゾーン
∩	6900.0	4.60		ま	10380.0	6.92		∩	450.0	0.30	スグール ゾーン
∩	21840.0	14.56	(115)	れ	10995.0	7.33		ル	2990.0	1.99	スグール ゾーン
∩	14219.6	9.47	(101)	止	5175.0	3.45	(細街路用)	。	310.0	0.20	スグール ゾーン
∩	24780.8	16.52	(210)	ま	6270.0	4.18	(細街路用)	ソ	2710.0	1.80	スグール ゾーン
∩	26567.0	17.71	(211)	れ	6300.0	4.20	(細街路用)	ン	2190.0	1.46	スグール ゾーン
20	27749.8	18.49	(105)	徐	11426.3	7.61		∩	5011.0	3.34	カ-#1-#2-#3の幅 2.00m
30	29014.6	19.33	(105)	行	9270.9	6.18		∩	6405.8	4.27	カ-#1-#2-#3の幅 2.50m
40	29711.0	19.80	(105)	注	9992.3	6.66		∩	7781.2	5.18	カ-#1-#2-#3の幅 3.00m
50	27863.9	18.56	(105)	意	13387.5	8.92		∩	9145.0	6.09	カ-#1-#2-#3の幅 3.50m
60	27863.9	21.07	(105)	右	12666.6	8.44		∩	10501.5	7.00	カ-#1-#2-#3の幅 4.00m
低	20829.2	13.88	(108)	折	12688.3	8.45		∩	11852.9	7.90	カ-#1-#2-#3の幅 4.50m
中	15150.0	10.10	(107)	禁	12271.2	8.18		∩	13200.8	8.80	カ-#1-#2-#3の幅 5.00m
高	22650.0	15.10	(106)	止	9578.7	6.38		∩	11852.9	9.69	カ-#1-#2-#3の幅 5.50m
自	9365.6	6.24	(109-3)	左	11677.2	7.78		∩	15889.3	10.59	カ-#1-#2-#3の幅 6.00m
動	11370.2	7.58	(109-3)	停	10023.0	6.68		∩	17231.1	11.48	カ-#1-#2-#3の幅 6.50m
車	9400.0	6.26	(109-3)					∩	18571.7	12.38	カ-#1-#2-#3の幅 7.00m

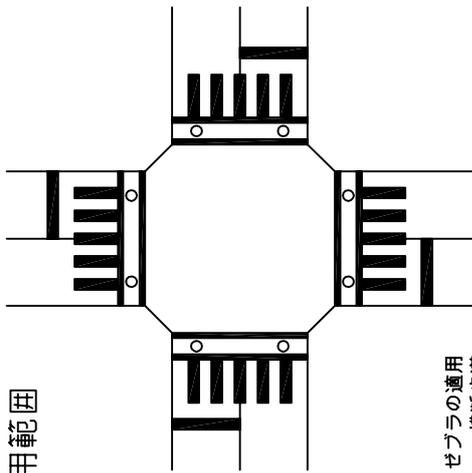
区画線の設置位置



数量換算表

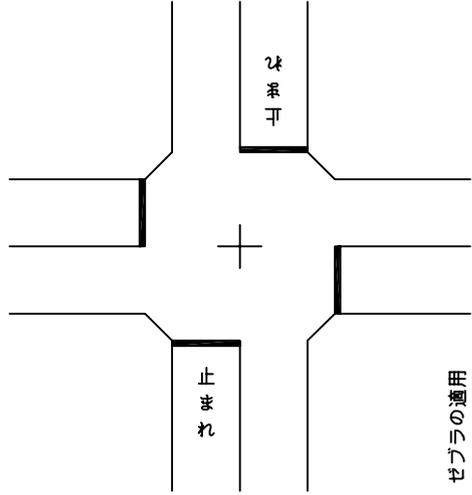
大阪市建設局

ゼブラの適用範囲



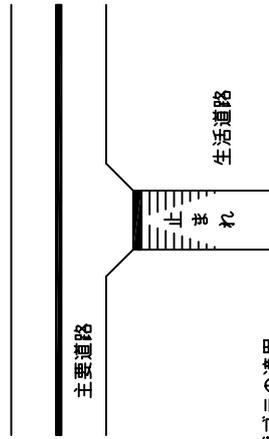
- ゼブラの適用
- ・横断歩道
 - ・停止線
 - ・交差点内標示
(文字矢印記号は除く)
 - ・自転車横断帯

図-1 信号交差点または横断歩道のある交差点



- ゼブラの適用
- ・停止線
 - ・交差点内標示
(文字矢印記号は除く)

図-2 交差点マークのある交差点



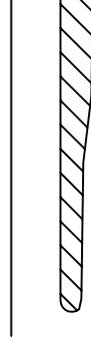
- ゼブラの適用
- ・生活道路の停止線
- ※主要道路のセンターラインは、実線扱いとする。
※止まれ部の強調標示については、ゼブラ扱いとする。

図-3 主要道路と生活道路の交差点



- ゼブラの適用
- ・斜線部のみ
- ※外側線は、実線扱いとする。

図-4 路側ゼブラの標示



- ゼブラの適用
- ・斜線部のみ
- ※外側線は、実線扱いとする。

図-5 中央分離帯ゼブラの標示

図名	ゼブラの適用範囲
大阪市建設局	